

知的財産実務者 育成セミナー

知的財産を経営に役立てることに関心のある中小・ベンチャー企業の方や公的支援機関等で知的財産支援をご担当されている方などを対象に、知的財産の権利取得とその活用など知的財産に関する基礎的な実務能力が習得できるセミナーを全8回シリーズで開催します。この機会に是非ご参加ください。

主催 福岡県知的所有権センター((公財)福岡県中小企業振興センター)、福岡県

日程 平成27年7月～平成27年10月(全8回)

内容 プログラムは裏面に掲載しています。

場所 福岡県中小企業振興センタービル(※第5回は福岡工業大学で開催)
福岡市博多区吉塚本町9-15(JR吉塚駅東口 徒歩スグ)

対象 福岡県内の企業・大学・研究機関等で研究開発や知的財産に携わる方
特許等知的財産について学びたい方等

受講料 5,000円(資料代) 代理の方の受講も差し支えありません。

定員 40名 (申込み多数の場合、中小企業の従業者を優先します。お申込みされた方には、7月17日までに受講の可否をお知らせいたします。)

申込み 平成27年7月10日までに、下記の申込用紙に所定事項を記入のうえ
FAX、またはE-mailでお申込みください。
受講申込状況によっては、特定回のみのお申し込みも受け付けますが、1回当たり1,000円の受講料を負担していただきます。詳しくは下記までお問い合わせください。

問合せ先 福岡県知的所有権センター 担当：斎藤
TEL092-622-0035 E-mail:hsaito@joho-fukuoka.or.jp

申込用紙

申込先：福岡県知的所有権センター FAX:092-624-3300

氏名	企業名	部署名	職種(選択)	出願経験の有無	
			①経営者 ②知財部門 ③技術開発部門 ④その他	有り	無し
事業所所在地		TEL	FAX	E-mail	
〒					

【質問】現在、知財に関しお困りの案件はありますか？

今回のセミナーで特に聞きたいことがあれば、下記にご記入ください。

第1回

7月23日(木) 13:30~17:30

「知財を経営に活かす新しい道 －権利のみに依存する従来との違い」

知財を経営に活かすと期待が高まっていますが、残念ながら、多くの企業は、知財が経営に活かしている実感を得ていません。本講義は、権利のみに依存した従来の知財経営と一線を画す、企業現場から生まれたMメソッドによる知財を経営に活かす手法を、実例を含めて、実習を通じた双方向の講義を行います。

講師：弁理士 溝口 督生

第5回

9月17日(木) 13:30~17:30

「特許検索実務」 共催:福岡工業大学

特許検索の目的(出願前の先願調査、新製品発売前の他社権利の調査、コンペチタの動向調査等)について学びます。特許情報プラットフォーム(J-PlatPat)における「特許・実用新案検索」について実習します。 **パソコンを使用した検索実習です。**

講師：特許流通CD 元村 直行

第2回

8月6日(木) 13:30~17:30

「事業と知財戦略」

前半は、「事業における特許出願のメリット・デメリット」についてグループ討議をして頂いた後に、オープン・クローズ・ノウハウ戦略について説明します。後半は、特許権取得の要件や、出願から登録までの流れについて説明します。

講師：弁理士 松本 秀治

第6回

10月1日(木) 13:30~17:30

「意匠登録制度及び商標登録制度概論」

意匠登録制度と商標登録制度の主旨、権利の内容(登録の効果)、登録要件、出願から登録に至る手続等について、概説します。併せて、意匠に特有の制度(秘密意匠、関連意匠、部分意匠、組物の意匠)について解説します。新しいタイプの商標(音響、色彩)について説明します。

講師：弁理士 山口 浩一

第3回

8月20日(木) 13:30~17:30

「特許出願の手続き」

前半は、「良い明細書とは何か」についてグループ討議をして頂いた後に、明細書・特許請求の範囲・図面・要約書の作成について説明します。後半は、各自が請求項を作成した後でグループごとに分かれて意見交換し、グループとして発表して頂いた後で解説します。

講師：弁理士 松本 秀治

第7回

10月15日(木) 13:30~17:30

「知財契約の実務的問題と交渉ポイント」

中小企業の知財戦略において、ノウハウ、技術等やブランドの管理の重要性は近年ますます高まっています。知財を上手に管理活用し、国内海外を問わず有効なビジネスモデルを築き上げるために、またリスクを最小限におさえるために、知財に関する契約や交渉の対応方法を、具体的事例を交えながら、十分に検討いたします。

講師：弁護士 新里 浩樹

第4回

9月3日(木) 13:30~17:30

「拒絶理由通知対応及び侵害対応」

前半は、拒絶理由通知への対応について、拒絶理由の検討及び意見書・補正書の作成について説明します。後半は、特許権の効力・侵害対応について説明します。また、グループ討議を交えた解説も致します。

講師：弁理士 松本 秀治

第8回

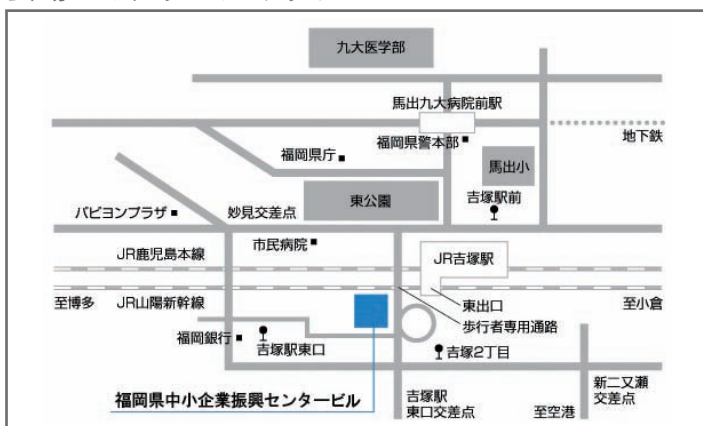
10月29日(木) 13:30~17:30

「外国出願とその権利化」

特許を中心に、1)海外出願の意義、2)出願の実際(パリ、PCT、EPCの出願ルート概要や出願費用等)、3)権利化までの主要国のプロセス等を説明する。グループ演習では、日本出願(仮想事例)を基礎に外国出願する場合の出願国の選定や出願時の留意点、出願後の対応等を検討・報告し合い、実務に役立てて貰います。

講師：弁理士 久保山 隆

会場へのアクセスマップ



プログラム(基本)

- 13:00 受付
- 13:30 講義開始
- 15:30 休憩
- 随時：演習及び質疑応答
- 17:30 終了

講師：日本弁理士会九州支部 所属弁理士
：弁護士知財ネット九州沖縄地域会 所属弁護士